

展覧会

ギャラリーアトリエ 2008
「旅するアート」 page. 1

イクストラへの旅 牛嶋均展 + 福岡アート旅行代理店

2008年度ギャラリーアトリエの年間テーマは「旅するアート」、その第1弾として福岡を拠点に国内外で活動する造形作家・牛嶋均展を開催。会場構成を「福岡アート旅行代理店」に見立てて各地のアート情報も発信します。

【会期】4月12日(土)～5月25日(日) 10:00～20:00 ※無休 ※入場無料

【主催】(財)福岡市文化芸術振興財団

【プロデュース】ミュージアム・シティ・プロジェクト 【キュレーション】宮本初音(MCP)

【イベント】アーティストトーク + パーティ 4月12日(土) 15:00～
アート旅行相談トーク<予定> 毎木曜17:00～

【関連イベント】熊本市現代美術館行きアートバスツアー(仮称) 4月29日(火・祝) ※有料
主催・問合せ:アートバス・プロジェクト(徳永 090-3604-3839)

ギャラリーアトリエは「ミュージアム・シティ・プロジェクト」がプロデュースしています。
TEL/FAX 092-282-0553 e-mail:mcpfukuoka@gmail.com



文化芸術情報館 アトリエに関するお問い合わせ 宮崎
TEL:092-281-0081 FAX:092-281-0114 E-mail:plaza-a@ffac.or.jp

演劇

第2回福岡演劇フェスティバル 開催!

「演劇の見本市」をテーマに若手演劇人に創造の舞台及びステップアップの場を提供するとともに、表現を志す人々の出会いの場を創出します。福岡内外の表現者と地域の人々、そこに根付く企業が一丸となって、演劇の持つ魅力を広めていくことを目的に、今年も福岡演劇フェスティバルを開催します。

【日時】4月5日(土)～5月31日(土) 【実施会場】西鉄ホール、イムズホール、ぽんプラザホール

【主催】福岡演劇フェスティバル実行委員会

／(財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市、(株)イムズ、西日本鉄道(株)、天神エフェム(株)

【協賛】九州電力(株)／(株)ゼンリン／(株)トーホー／西鉄旅行／福岡地所(株)／(株)プレナス (順不同)

【公演概要】○公募によるチャンス枠公演

- ・劇団Hole Brothers 『アンダーグラウンド・サイロ』
- ・劇団HIT! STAGE 『白波の食卓』
- ・F's Company 『0113通り十三番地』

4/28(月)・29(火・祝) 西鉄ホール
5/ 3(土・祝) 西鉄ホール
5/11(日) 西鉄ホール

○推薦による選考委員推薦枠公演

- ・劇団アントンクルー 『ART』

5/25(日) 西鉄ホール

○招へい公演

- ・リリパットアーミーⅡ『罪と、罪なき罪』

4/ 5(土)・6(日) 西鉄ホール

- ・大堀こういち + 温水洋一 O.N.アベックホームラン 特別編

『ショートスケッチ+初めての映像上映とトークのライブショー』

5/27(火) イムズホール

- ・南河内万歳一座『ジャングル(仮題)』

5/31(土) 西鉄ホール

- ・ニットキャップシアター『愛のテール』

5/9(金)～11(日) ぽんプラザホール

○その他/FFAC企画創作コンペティション最優秀作品賞受賞作品上演

5/23(金)～25(日)(予定) ぽんプラザホール

○番外企画

- ・フキコシ・ソロ・アクト・ライブ『(タイトル未定)』
- ・ヨーロッパ企画『あんなに優しかったゴーレム』

3/28(金)・29(土) イムズホール
6/20(金)・21(土) イムズホール

※共通チケット(限定50枚)発売中! 価格:12,000円

【内容】観劇可能劇団 8劇団(公募によるチャンス枠公演3劇団、選考委員推薦枠公演1劇団、招へい公演4劇団)

【販売形式】本番当日、受付にて個別チケットと引き換え ローソンチケット(Lコード:82043)と事務局HP(<http://amcf.jp>)で販売

●フェスティバル全般、共通チケットについてのお問い合わせ先

福岡演劇フェスティバル事務局(アートマネジメントセンター福岡内) TEL:092-474-6181

各ホールでの公演分については、西鉄ホール(TEL:092-734-1370)、イムズホール(TEL:092-733-2016)に、ぽんプラザホールの公演分について、福岡市文化芸術振興財団(TEL:092-263-6266)にお問い合わせください。

「福岡演劇フェスティバル」に関するお問い合わせ 活動支援係 担当:矢住・藤崎
Tel:092-263-6266 Fax:092-263-6259 E-mail:npo-a@ffac.or.jp

演劇

福岡演劇フェスティバル参加作品
ニットキャップシアター第23回公演 「愛のテール」福岡公演

大阪公演では、動員1000人を超えた人気作品

2005年「男亡者の泣きぬるところ」、2007年「お彼岸の魚」に続き、再演熱望NO.1作品、第11回OMS戯曲賞大賞受賞作品「愛のテール」で、好評につき3度目の福岡公演!! 「愛とはなにか——」を模索する女の子の姿を歌と踊りに乗せてドラマチックに描く、妄想と現実が渦巻くニットキャップシアター渾身のエンタテインメント作品です。

【日程】5月9日（金）～11日（日）

5月9日（金）19:30 10日（土）14:00/19:00 11日（日）13:00/17:00

※受付は開場の1時間前、開場は開演の30分前 ※当日券の入場は、開演の10分前

【会場】ぽんプラザホール（福岡市博多区祇園町8-3）

【主催】ニットキャップシアター、（財）福岡市文化芸術振興財団、福岡市

ニットキャップシアター=<http://knitcap.jp/>

ストーリー性のある戯曲を、独自の個性をもった役者達が体当たりで演じる作品を上演し続けている集団。2004年、ごまのはえが「愛のテール」で第11回OMS戯曲賞大賞を受賞。続いて劇団が「男亡者の泣きぬるところ」で新・KYOTO演劇大賞の金賞を、「ヒラカタ・ノート」で同賞の大賞、演出賞、観客賞を受賞。2005年12月には、同じく「ヒラカタ・ノート」で、ごまのはえが第12回OMS戯曲賞の10年ぶりとなる史上2度目の特別賞を受賞するなど、現在関西で注目を集める劇団のひとつである。



大爆笑させといて、“愛とはなんなのかー”と問いつめてくる…ごまのはえが憎い!! 誰もが楽しめて、考えさせられるエンタテインメント作品です!!

関連
事業俳優のための演劇ワークショップ
「マリーアントワネットになってみよう！」

劇作家・演出家としての活躍とともに、俳優としても抜群の存在感をみせる“ごまのはえ氏”が、福岡の俳優達を対象に演劇ワークショップを実施します。

「パンがなければお菓子をたべればいいのに」マリーさんはそういつたらしい。せっかく役者やっつてんだから、なってみましようよ。マリーさんに！役者の醍醐味は普段の自分と全然違う人物になりきること。そのために想像して創造するワークショップです。役者にとって自己愛とはなにか？そして自分らしさから大きくジャンプして人物を創造する面白さについて体験するワークショップです。

ごまのはえ

取材
大歓迎!

4月9～10日(ワークショップ・ごまのはえ氏)の取材大歓迎です!!
ご連絡ください。
こちらから会社に話しに伺います!!!
ぜひ、よろしくお願ひします。
(ごまのはえ談)

【日時】4月9日（水）17:00～21:00

【会場】ぽんプラザホール（福岡市博多区祇園8-3）

【講師】ごまのはえ（ニットキャップシアター代表 劇作家・演出家・俳優）

【参加対象】俳優をしている人、演じることに興味のある人

【主催】（財）福岡市文化芸術振興財団・福岡市



舞台で見せる独特のキャラクターは、元々もっているものなのか？
創られたものなのか!? ごまのはえの役作り、こだわり…
マリーアントワネットになることを通して感じてもらえればと思います。

市民
芸術

第42回 福岡市華道展

昭和42年から毎年開催し、多くの市民の方々に親しまれている「福岡市華道展」を今年も開催いたします。福岡市内の流・会派から前後期あわせて100瓶以上の作品が出品されます。

【会期】5月14日(水)～19日(月) 10:00～18:00 5月16日(金)と19日(月)は10:00～16:00

第1次:5月14日(水)～16日(金) / 第2次:5月17日(土)～19日(月)

【会場】アクロス福岡2階交流ギャラリー(福岡市中央区天神1-1-1) / 入場無料

「福岡市華道展」に関するお問い合わせ 事業係・藤
Tel:092-263-6265 Fax:092-263-6259 E-mail:plan-b@ffac.or.jp

演劇

大野城まどかぴあ共催事業

「想う→伝える→創る あなたのワークショップ」発表公演

WS

演劇は、演技だけでなく戯曲・音楽・美術といった様々な要素による総合芸術であり、その出発点は一人ひとりの想いです。日頃感じていることや誰かに伝えたい想いを、詩やセリフ、身体表現や音楽など、自由な形で表現していただき、万有引力の演出であるJ・A・シーザー氏とともに一つの舞台を創るワークショップを開催。最終日には、ぽんプラザホールにて発表公演を行います。



【構成・演出】J・A・シーザー(演劇実験室◎万有引力)

演劇実験室◎万有引力主宰。演出家としてだけでなく、音楽家としての活動も活発に行っており、同時代を過ごしてきた他の小劇団に多くの楽曲を提供。また、テレビアニメ「少女革命ウテナ」の曲等も手掛ける。音楽家としても、独自の世界を展開し多くのファンを魅了している。大野城まどかぴあでは、2007年6月に万有引力の俳優人を率いたワークショップを行い、その作品世界を地元参加者と共有した。今回のワークショップでも、構成・演出・音楽を担当する。

プロ
フィール

【ワークショップ日程】(第1回)3月30日(日) 14:00～17:00

(第2回)5月12日(月) 18:30～22:00

13日(火) 18:30～22:00

14日(水) 18:00～22:00(※発表公演は19:30開演)

【ワークショップ会場】(第1回)あじびホール(福岡市博多区下川端町3-1)

(第2回)ぽんプラザホール(福岡市博多区祇園町8-3)

【主催】(財)大野城市都市施設管理公社(大野城まどかぴあ)、(財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市

公演

寺山修司 没後25年特別企画①

演劇実験室◎万有引力『引力の法則』

詩人や映画監督としても活躍した寺山修司の没後25年となる今年、言語・音楽・美術の融合した総合芸術芸術として結実させた寺山の舞台を、後継劇団である演劇実験室◎万有引力によって現代に甦らせます。音楽家としてもカリスマ的な人気を誇る、J・A・シーザーの音楽・演出による、ライブ感溢れる圧倒的な舞台は必見!どうぞご期待ください!

【日時】6月22日(日) 開場・開演 17:15

【会場】大野城まどかぴあ 大ホール(福岡県大野城市曙町2-3-1) 全席指定

【チケット料金】一般 前売4,000円(当日4,500円)

3公演セット券(万有引力 + GIGA + ぎゃ。)前売6,000円(当日6,600円)

【チケット発売日】まどかぴあ 友の会:4月18日(金) 一般:4月25日(金)

【チケット取扱い】まどかぴあインフォメーション、チケットぴあ、ローソンチケット

※3公演セット券は、まどかぴあインフォメーションでのみ取扱い

【作】寺山修司 【演出】J・A・シーザー

【出演】演劇実験室◎万有引力(小林桂太、小林拓、吉野俊則、木下瑞穂、金川和彦、飛永聖 ほか)

*詳細は、大野城まどかぴあへお問い合わせください。

「演劇実験室◎万有引力『引力の法則』ワークショップ・公演」に関するお問い合わせ 大野城まどかぴあ・中原
TEL:092-586-4000 FAX:092-586-4001 E-mail:bungei@bb.csf.ne.jp



福岡演劇フェスティバル・FFAC企画 創作コンペティション

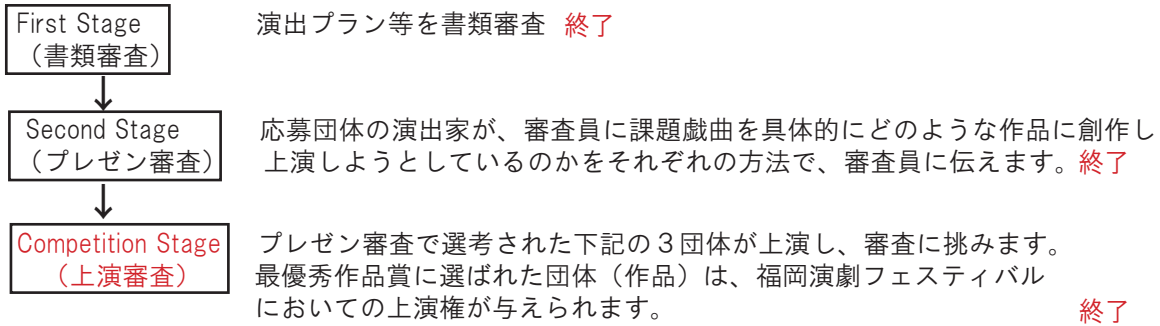
「1つの戯曲からの創作をとおして語ろう！」最優秀作品賞決定！！

創作コンペティション『一つの戯曲からの創作をとおして語ろう！』とは？

(財)福岡市文化芸術振興財団が活動者支援の一環として、特に創作の主導者として、集団のリーダーの役割である演出家の育成と発掘を目的に企画いたしました。

演出に特化するため、岸田國士作「紙風船」を課題戯曲とし、応募各団体に創作、上演に取り組んでいただくコンペティションです。

また、演出家には、面白さを人々に伝える演出技量が必要であると同時に、演出や自分の方法論を分かりやすく人々に伝える、言語化するといったことも大切なことだと考え、プレゼン審査など、それぞれの方法論や演出論を語る場を設定しています。



【上演審査日時】 3月26日(水) 19時 / 27日(木) 18時
 会場】 ぽんプラザホール(福岡市博多区祇園町8-3)
 【審査員】 岩松了(演出家・劇作家) / 山田恵理香(演出家/空間再生事業劇団G I G A)
 高原克行(毎日新聞社) / 佐々木達也(朝日新聞社)
 三浦雅子((財)福岡市文化芸術振興財団 事業課長)
 【課題戯曲】 紙風船(作 岸田國士)
 【上演団体】 劇団ぎや。 / 非・売れ線系ビーナス / M. M. S. T

愉快で寂しく 所在無い、そんな妻の独演会

結婚すると、九割方女の方の苗字が変わる。それってなんだか劇的だよねあと思っています。昨日まで田中さんだったのに、今日から鈴木さんになる。それって複雑な気持ちになるんじゃないかなあ。そんな妻の本音を舞台にしてみました。

劇団ぎや。 演出 中村雪絵

■キャスト 堀雅記子 中村雪絵
 劇団ぎや。の主宰 脚本・演出を手がけ、六花亭のバターサンドをこよなく愛す芸人。
 ■スタッフ 舞台監督: 三坂恵美 舞台美術: 堀雅記子 音響: 廣瀬由依 衣裳: 劇団ぎや。 制作: 古賀つばさ 上野藍

台詞が見えて、溢れ出す

内面の表現、なんてあやふやなものにとられない面白舞台を作りたいと思っています。こういう場なので特に思います。

演出 田坂哲郎

非・売れ線系ビーナス

■キャスト 木村佳南子 高柳圭 田坂哲郎
 非・売れ線系ビーナス主宰。若者を中心に、割と幅広い年齢層の支持を得ている若手演出家。若手つつても今年で26。役者の肉体的表現を重視した舞台づくりと、指先の綺麗さに定評がある。
 ■スタッフ 非・売れ線系ビーナス

言葉の韻律が生み出す静かなシンフォニー

岸田戯曲の世界を、僕が翻訳し立ち上げた作品です。この作品には、移り変わっていく部分と、そうでない強い部分があるんだと思います。

演出 百瀬友秀

M. M. S. T

■キャスト M.M.S.T 百瀬友秀
 1977年、東京生まれ、舞台演出家。演劇作品のみならずサウンドパフォーマンスやインスタレーション等の作品も意欲的に発表している。
 ■スタッフ 照明・音響・衣裳・舞台美術: 百瀬友秀 舞台監督: 宮澤弘道

審査結果！ 最優秀作品賞 = M. M. S. T
 観客賞 = 劇団ぎや。

最優秀作品賞リバイバル上演 5月24日(土)、25日(日) @ ぽんプラザホール



最優秀作品賞 M. M. S. Tの公演でも、劇作家・演出家が作品について語り合う場を設ける予定です。

ダンス

大橋可也&ダンサーズ『明晰の鎖』国内ツアー 『ダウンワードスパイラル』福岡公演 《(財)福岡市文化芸術振興財団提携公演》

08年2月に東京・吉祥寺シアターで『明晰の鎖（めいせきのくさり Chain of Clarity）』を発表した大橋可也&ダンサーズ。

このツアーでは『明晰の鎖』の中核を成す作品『ダウンワードスパイラル』を上演します。

公演に先立ち、写真家の野村佐紀子氏とのトークイベント、公演前日にはワークショップも開催！

日本のコンテンポラリーダンスにおいてもっともエッジなところに位置する大橋可也&ダンサーズをぜひご体験ください。



撮影：GO

▼『ダウンワードスパイラル』公演概要

【日時】2008年5月31日（土）19：00開演／6月1日（日）15：00開演

【会場】ぽんプラザホール（博多区祇園町8-3） 【上演時間】60分

【振付】大橋可也 【出演】江夏令奈、古舘奈津子、宮尾安紀乃、多田汐里

【料金】格差社会を芸術にとっても重要な課題であると考え大橋可也&ダンサーズは、3種類の料金設定によってチケットを提供させていただきます。

チケットA 10,000円（お金に余裕があるので作品に貢献したい！）

チケットB 2,500円（とにかく作品を体験したい！）

チケットC 0円（お金はないが自分には作品を見る必要がある！）

*全席自由、前売・当日とも同一料金

*チケットCは枚数に限りがあります。チケットCの当日発売はありません。

【チケット取扱】

◆チケットA・B

- ・(財)福岡市文化芸術振興財団ウェブサイト <http://www.ffac.or.jp/>
- ・メガチケットアトリエ（博多リバレイン地下2階） TEL 092-281-0103（店頭販売のみ 10：00～20：00）
- ・電子チケットぴあ <http://t.pia.co.jp/> TEL 0570-02-9999 [Pコード予約：385-999]
- ・ローソンチケット TEL 0570-084-008 [Lコード：82961]
- ・JCDNダンスリザーブ <http://dance.jcdn.org/>

◆チケットCをご希望される方

下記申し込み先まで以下の内容をメール、FAXまたは郵送で送付してください。

①希望日時 ②名前/住所/メールアドレス/電話番号

③私は何故に大橋可也&ダンサーズの作品を無料で見る必要があるか（書式自由）

郵送：〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-10-5日興パレス広尾プラザ604

大橋可也&ダンサーズチケット申込み係

E-mail：office@dancehardcore.com FAX：03-5789-9893

関連
企画

◇映像版『明晰の鎖』上映とトークイベント *

映像版『明晰の鎖』は公演の映像記録ではなく
オリジナル映像作品として制作したもので、
今回は貴重な一般上映の機会となります。

【日時】2008年4月27日（日）17:00～19:00

【会場】カフェ アトリエ（博多リバレインB2）*

【スピーカー】大橋可也、野村佐紀子（写真家）*

【料金】入場無料（要予約）

◇大橋可也&ダンサーズワークショップ
「明晰の鎖」の創作過程を公開します。ダンスに
限らず創作活動に興味のある方を対象にします。

【日時】2008年5月30日（金）19:00～21:00

【会場】ぽんプラザホール

【進行】大橋可也

【参加費】1,000円（ただし公演チケット購入者は無料）

主催：大橋可也&ダンサーズ 共催：(財)福岡市文化芸術振興財団
助成：セゾン文化財団、芸術文化振興基金

『ダウンワードスパイラル』福岡公演、関連企画に関するお問い合わせ 事業係・横山
TEL:092-263-6265 FAX:092-263-6259 E-mail: art-co@ffac.or.jp